

あ じ ふ る さ と 阿 字 の 故 郷

高野山真言宗 天応山神保寺 千手院情報誌

編集者：川上修 註

●平成 21 年上半年期の行事報告

本堂建築元請けの宮大工棟梁が決定

4 月 25 日(土)開催の本堂建設委員会において、数社比較検討の結果、本堂建設の元請けの宮大工棟梁が決定致しました。

この度、選任された、番匠井上有限会社代表の井上俊仁棟梁は、財団法人文化財建造物保存技術協会会員で、文化財建造物木工主任技術者(認定第 36 号)の資格を保持しており、重要文化財の保存や修復を、文化庁からの依頼で手がけることの出来る数少ない職人のお一人です。

また、井上俊仁棟梁は、数年前に秦野の高野山真言宗金蔵院(日置輝雄住職)本堂を見事に仕上げられており、建設委員も現地見学の結果、その仕事の確かさと誠実な姿勢を実感しております。

原田季昭総代が檀信協副支部長就任

4 月 28 日(火)厚木のロワジュールホテルで開催された、高野山真言宗の檀信徒協議会相模支部理事会、及び同総会に於いて、

千手院檀家総代・護寺会副会長・建設委員会副会長の原田季昭様が副支部長に推挙され官長猊下の承認を賜りました。

今後は、高野山真言宗檀信徒協議会相模支部の代表のお一人として、様々な行事や会合にご出席いただき、ご活躍をいただきたいと思っております。

閻魔十王講大山寺・阿夫利神社参拝

5 月 30 日(土)辻堂駅付近と千手院前より出発、神田交通のバスで 30 名(白井好之護寺会会長・原田季昭副会長他)の檀信徒と阿字観実修者の参加をいただきました。

朝方の雨交じりの曇り空が次第に晴天に変わり、心地よい中での参拝と成りました。大山寺では、ご住職のご案内の中、国宝の不動明王さまのご開帳に有りがたくご拝謁を賜り、本堂内で般若心経を全員でお唱え致しました。

土器を投げてのご祈願では、皆が思い思いに願い事を心に秘めながら挑戦し、無邪気で素直な表情が出ていて、とても楽しい印象を受けました。

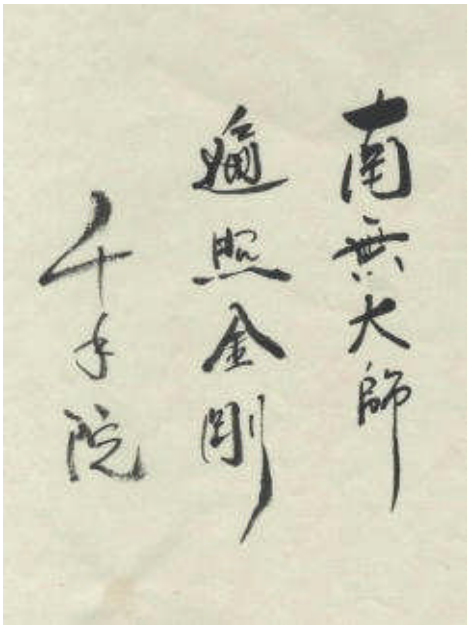
阿夫利神社では、客殿で一息、巫女さん

のご案内で本殿へ移動。宮司さまからお祓いを受け、御神酒をいただきながら、改修されたばかりの拝殿を見学いたしました。

●檀信徒の皆様からの投稿原稿のご紹介

お世話人の原田島雄様からの投稿

盂蘭盆会のお施餓鬼に、お越しいただいているお寺様を巡拝した時のものです。



『春の一日』

原田島雄筆

一、「陽春に 善男善女 寺めぐり」

「これからのちを たよる御仏」

一、「卯の月に 数珠と袈裟かけ」

名刹参り 千手院を出発す」

一、「広徳寺 山門入れば 大銀杏」

一、「宝珠寺は 曼荼羅刺繍と 大じまん」

一、「潮風の 片瀬の先の 泉蔵寺」

槌音高く 改築中」

一、「莊嚴寺 参道細い 古い寺」

一、「成就院 戦士の遺影に むねうたれ」

一、「老僧が 境内を掃除の 善福寺」

一、「あさ丸膳 味わってのち 満福寺」

一、「ビル中に 静かなにわの 円蔵寺」

一、「輪光寺 にわに桜が まだすこし

のこる桜も ちる桜」

一、「ちがさがき 一目でみえる 成就院」

一、「奥の間に つごいのシアター 長福寺」

無事帰り 佛の前で合掌

声を合わせて般若経

平成十六年四月十一日

原田島雄

●平成21年下半年の行事予定

蘭盆会卒塔婆のお申し込み受付開始

7月1日よりお盆のお塔婆の浄書を開始

いたしますので、施主の変更が有る方は、

6月末日までにご連絡下さい。

その他、名簿の追加や新盆供養で施主名

簿の人数が多い方は、なるべく早い時期に

お申し込み下さい。

特に、新盆供養の方は、お塔婆の基数が多い場合が有りますので、早期にご確認の程をお願い申し上げます。

※お塔婆浄書は、1基2500円ですが、供養料はお気持ちで結構です。

盂蘭盆会と施餓鬼供養の法会を開催

8月10日(月) 午後3時開始

藤沢地区・茅ヶ崎地区の寺院ご住職様方の読経により、ご先祖様のご供養をし、お塔婆の開眼と、新盆の精霊の特別供養を致しますので、皆様お誘い合わせの上ご参集いただきますようお願いいたします。

全席椅子をご用意しておりますので、お足元のご心配は無用です。

住職が読経で出仕予定の各地ご寺院

7月10日 宝泉寺(相模原) 午後1時

7月29日 広徳寺(小和田) 午後3時

8月1日 成就院(大庭) 午後3時

8月2日 輪光寺(円蔵) 午後2時

8月3日 善福寺(柳島) 午後1時

- 8月4日 長善寺(矢 畑) 午後1時
 - 8月5日 宝生寺(西久保) 午前10時
 - 8月6日 満福寺(萩 園) 午後2時
 - 8月7日 宝珠寺(辻 堂) 午後2時
 - 8月8日 円蔵寺(十間坂) 午前11時
 - 8月9日 成就院(甘 沼) 午前11時
 - 8月9日 泉蔵寺(片 瀬) 午後3時
 - 8月10日 千手院(代官町) 午後3時
 - 8月11日 長福寺(松 林) 午後1時
 - 8月20日 遍照寺(千 葉) 午後1時
- ※ 右記の時間帯は、住職読経のため不在ですが、緊急の場合は寺務所にご連絡下さい。後ほどご返事いたします。

棚経日程(住職の各家訪問の予定表)

- 7月13日〜15日 鎌倉・横浜・東京地域
 - 8月13日 元町・本村・松林・小和田・代官町・小桜町地域
 - 8月14日 浜竹・出口町・美住町・松浪・ひばりヶ丘・松が丘地域
 - 8月15日 城南・辻堂・赤松・長後地域
- ※ 出来るだけ多くのお家に伺う予定ではありますが、天候や緊急の用件等で左右されますので、お伺いできないところもございます。

います。その点はご了承頂きますようお願い申し上げます。

秋季彼岸会・稻荷講(読経と写経会)

9月23日(水) 午前10時半御詠歌と読経。秋の収穫の時期に、境内のお稻荷様に、五穀豊穡と無事円満を感謝いたします。大勢の方々が参加出来るように、秋の日を選んで行いますので、地域の稻荷講とは時期を異にしております。読経の後、軽食を用意しておりますので、是非ご参列下さい。



現在の本堂を解体する前の全景を、本紙面に記念として掲載致します。

●その他のお知らせのご案内

平成21(2009)年の年回忌表

1	周 忌	平成 20	(2008)	年
3	回 忌	平成 19	(2007)	年
7	回 忌	平成 15	(2003)	年
13	回 忌	平成 9	(1997)	年
17	回 忌	平成 5	(1993)	年
23	回 忌	昭和 62	(1987)	年
25	回 忌	平成 1	(1989)	年
27	回 忌	昭和 58	(1983)	年
33	回 忌	昭和 52	(1977)	年
37	回 忌	昭和 48	(1973)	年
50	回 忌	昭和 35	(1960)	年

※ ご法事をご希望の方は、お寺に日時を確認してからお決め下さい。同じ日時に法事の重なる場合がありますので、先着順とさせていただきます。

- ◎ 必要事項は左記の内容です。
- ① 日時と場所の確認を一番にします。
- ② 卒塔婆の名簿をふりがな付きで提出。
- ③ 参加者の人数を前日までに確認。
- ④ 食事の有無と場所を確保します。
- ⑤ 生花と供物の注文を頼むか持参か。

⑥ 位牌と遺影は機に応じて考えましょう。

お墓の環境を守るためのルールです

① お墓の永代使用権は、護寺会員が管理権限者住職の指示に従っている限りの永代に使用できる権利の事をいいます。

お墓には、所有権がありません、個人の自由で譲渡は出来ません。必ず祠堂の継承者を住職にお知らせください。

② 既存の墓石改修は、必ず住職の許可を得てから行ってください。施主と石材店は必ずそろって住職との面談で施行を進めることが義務となります。

③ 墓所での読経は、墓石を外す前と完成時の二回行います。今まで失念していた方はお申し出ください。現在の墓所管理は湘南メモリアルネット（沼上氏）に委託しています。

④ 境内墓所と飛地墓所は、個々の権利の主張より全体の融和を第一に考えておきます。住職の権限を軽視した行動は、墓所の環境を守ることが困難に成りかねません。必ず住職に報告の上末永く良い環境を守っていきましょ。

護寺会世話人名簿・〇印は組長さん

※【☆】は、新任のお世話人さんです。

1組 新田 眞由美 浜須賀

水島 寅夫 小桜町

〇斎藤 功 代官町

2組 白井 好之(会長) 小和田

新倉 喜代一 小和田

〇新倉 春生 小桜町

3組 原 田 季 昭(副会長) 小桜町

原 田 幸 徳(名誉会員) 小桜町

〇原 田 吉 一(書記) 出口町

4組 〇楠 本 実(監査) 松林

新 倉 秀 春 小桜町

5組 〇白 井 精 治(副会長) 代官町

6組 小 池 忠 忠 浜竹

☆〇白 井 スミ子 浜竹

7組 水 嶋 富士雄 美住町

〇水 島 喜代一 出口町

8組 〇原 田 島 雄(監査) 辻堂

9組 〇石 橋 久 照(会計) 城南

鈴木 奈々子 城南

10組 ※齋藤前会長様ご逝去に伴い、組長

職は護寺会のお預かりです。

高野山真言宗

天応山神保寺

せん じゆ いん
千 手 院

〒253-0015 神奈川県茅ヶ崎市代官町1番4号

電話 0467(51)9758

FAX 0467(51)0561

ホーム 検索「千手院の寺報」記入

メール senjuin@shusen.com